

みんなで防ごう土砂災害

6月は土砂災害防止月間、防災対策強調月間
6月1日(金)～7日(木)はがけ崩れ防災週間

梅雨や台風の季節を迎え、大雨による土砂災害に備えるため、県と西条市では毎年この時期にパトロールを行い、土砂災害危険箇所などの点検、周辺住民への周知、啓発活動を行っています。

土砂災害から身を守るため、防災情報を正しく理解し、避難経路、避難場所をあらかじめ確認するなどの「日ごろの備え」と、雨量情報や前兆現象などに注意して「早めの避難」を心がけてください。

県や市による事業

急傾斜地の崩壊やがけ崩れなどから生命・財産を守るため、県や市では次の補助制度を実施しています。

■急傾斜地崩壊対策事業（実施主体：愛媛県）

採択条件：①がけ崩れによって著しい被害を受ける恐れのある人家が、おおむね10戸以上②がけの高さが10m以上③がけの傾斜度が30度以上④移転適地がないこと

負担割合：国・県98.2%、市1.8%、受益者0%

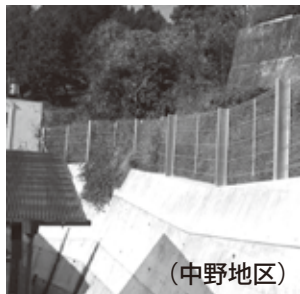


(才土地区)

■がけ崩れ防災対策事業（実施主体：西条市）

採択条件：①自然がけ
②がけの高さが5m以上
③がけの傾斜度が30度以上

負担割合：国・県60%
市27.5%
受益者12.5%



(中野地区)

雨量情報に注意

降水量が1時間に20ミリ以上、または降り始めてからの連続雨量が100ミリを超えた場合は十分な注意が必要です。

★次のホームページで雨量情報等が確認できます。

○西条市雨量情報

<http://www.i-sensor.com/pv/saijyo/>

○愛媛県河川・砂防情報システム

<http://kasensabo.pref.ehime.jp/dosha/>

○リアルタイム川の防災情報（国土交通省）

<http://www.river.go.jp/>

携帯電話用

<http://i.river.go.jp/>



土砂災害の前兆現象

土石流



- ・山鳴りがする
- ・雨が降り続けているのに川の水位が下がる
- ・川の流れがにごり、流木が混ざりはじめる

特徴：谷や斜面にたまった土・砂・石などが、集中豪雨などの大量の水と混じり合って一気に流れ出てくる。

地すべり



- ・地面にひび割れができる
- ・沢や井戸の水が濁る
- ・斜面から水が吹き出す

特徴：比較的緩やかな斜面において、粘土などのすべりやすい層を境に、その地面がズルズル動き出す。

がけ崩れ



- ・がけからの水が濁る
- ・がけにひびが入る
- ・小石がパラパラ落ちてくる

特徴：地面にしみこんだ水分が土の抵抗力を弱め、斜面が突然崩れ落ちる。

問合せ 市庁舎別館河川課 河川係 TEL0897-52-1543

集中豪雨には日ごろから準備を！ 砂の配置場所を確認しておいてください

集中豪雨が起きた際、素早く対応するためには日ごろからの準備が重要です。自らの身を自ら守るため、普段から次のようなことに心がけ、準備・確認をしましょう。

- 1 住んでいる地域で過去に水害、土砂災害があったか確認
- 2 いざというときの避難場所、避難経路の確認
- 3 非常時に持ち出す荷物の準備
- 4 テレビやラジオにより最新の天気予報を確認
- 5 万一災害が大きくなった場合には、隣近所助け合って避難
- 6 自宅から一番近い土のう用の砂置き場（消防本部が市内各所に配置）を確認 ※右表参照

▼市内の水防用砂置き場一覧表

| 地区 | 砂置き場 | 地区 | 砂置き場 |
|----|---------------------|----|------------------------|
| 西条 | 東消防署 | 東予 | 旧吉井幼稚園地内南側 |
| | 福武新田児童遊園の東側 | | 中城公園地内東側 (東予総合支所北側) |
| | J A 西条大町支所の東側 | | 吉岡分団第1部詰所横 |
| | 玉津分団蔵置所 | | 吉岡分団第3部詰所横 |
| | 飯岡分団蔵置所 | | 吉岡小学校 プール跡地内の東側 |
| | 神戸分団蔵置所 禎瑞分団蔵置所 | | 三芳分団第1部詰所横 旦之上水防倉庫横 |
| 丹原 | 丹原総合支所東側駐車場（駐車場の東側） | 小松 | 黒谷集会所 南方の空き地 |
| | 光下田蔵置所 | | 西消防署 |
| | 田野上方水防倉庫横 | | 小松水防倉庫横 |
| | 北田野水防倉庫横 | | 石根水防倉庫前 |
| | 石経水防倉庫横 関屋水防倉庫横 | | |
| | 鞍瀬小学校跡地 入口 | | |

問合せ 消防本部警防課 TEL0897-56-5119